

事業番号	10 01 03	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	「信州の山」に関する普及啓発事業	部局	林務部	課・室	森林政策課			
		実施期間	H26 ~	E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加							
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり							


1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】 ○長野県民共通の財産であり、貴重な資源である「山」に感謝し、「山の恵み」を将来にわたり持続的に享受していくため、山を守り育てながら生かす機運の醸成を図ることを目的として、平成26年に「信州 山の日」及び「信州 山の月間」を制定 ○新型コロナウイルスの影響により、多くの中学校、高校においては、思い出づくりとしても重要な修学旅行等の実施が困難な状況であるため、都市部の中学校、高校向けの学習旅行プログラムを開発し、将来の森林・林業の担い手確保や森林の機能等の普及啓発を図る。
	【目指す姿】 ○「信州 山の日」の趣旨等を県民に広く周知し、定着・浸透を図るとともに、環境、観光、教育及び森林等の様々な「山」に関する取組への県民及び都市部自治体等の住民の参加を促す。
	【実施内容】 ○「信州 山の月間」(7月15日～8月14日)中の集中的な広報 ○「信州 山の日」(7月第4日曜日)イベントの開催 ○都市圏の中学校、高校向けの学習旅行プログラムを開発(木曽)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	「信州 山の月間」中のイベント件数(件)	件	79	—	—	—	—	90	—
2	「信州 山の月間」中のイベント参加者(人)	人	183,491	—	—	—	—	100,000	—
3	学習旅行商品の開発	件	—	—	—	1	—	1	達成
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	1,060	692	1,278
	補正予算額	0	-692	0
	合計(A)	1,060	0	1,278
	うち一般財源	1,060	0	106
決算額(B)		887	0	997
職員数(人)		0.5	0.5	1.0

成果指標及び目標値の設定理由	1.「信州 山の日」の趣旨等の定着・浸透度合いを測る指標として、「信州 山の月間」内に県内で開催されるイベント件数を設定 2.「信州 山の日」の趣旨等の定着・浸透度合いを測る指標として、「信州 山の月間」内に県内で開催されるイベントへの参加者数を設定 3.担い手確保や森林の機能等の普及啓発度合いを把握するための指標
達成状況の分析	1.新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、イベント情報の収集・県HPへの掲載を見送ったため未集計 2.新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、イベント情報の収集・県HPへの掲載を見送ったため未集計 3.長野県観光機構と連携し、関西圏の旅行会社にプレゼン。木曽にて旅行商品1件を作成し目標を達成

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「信州 山の日」の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・「信州 山の月間」(7月15日～8月14日)中に、SNS等で「信州の山」の写真を募集する山フォトキャンペーンを開催 ・「信州 山の日」及び「信州 山の月間」を周知するためのポスターを作成し、県内のコンビニエンスストア等に掲示 	 <p>「信州 山の日」イベントの開催</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「信州 山の日」イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年7月25日(日) 国営アルプスあづみの公園(大町・松川地区)において、木工体験(マイ箸づくり、ミニイスづくり)を開催し、長野県森林づくり県民税のパネル展示及びPR動画の放映、各種パンフレットの配布を実施 	
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 信州で学ぶ「未来の森づくり」プログラム(修学旅行向けの旅行商品)を開発 <ul style="list-style-type: none"> 木曽地域等において、関西圏の旅行会社等を対象としたモニターツアーを開催し、修学旅行生等が森林・林業を体験しSDGsに貢献できる旅行商品を開発 開発した商品は、(一社)長野県観光機構の「長野県で学ぶSDGs教育旅行」のホームページに掲載 https://www.naganoken-gakushuryoko.net/sdgs/ ※旅行プログラム 上松町赤沢自然休養林(森林セラピー)体験 植樹等森林整備体験 日本遺産(木曽の町並み見学) 製材工場見学 等 	

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ○「信州 山の日」を契機とした山に関連する取組の推進、制定趣旨の理解促進の効果が一定程度出ているが、定着・浸透を図るため、更なる周知が必要 ○ 県内各地での森林・林業を体験できる「みどりの学習旅行」商品の開発や、都市部の中学校、高校の生徒や先生は森林・林業を学ぶ機会が少なく、「みどりの学習旅行」の意義等についての周知が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き、新型コロナウイルス感染症対策にも配慮しながら信州の山の魅力向上に向けて、各種広報媒体を活用し広く情報発信するとともに、観光部や民間等と連携したイベントにより、山の日の周知を図る。 ○令和6年度の本格的な「みどりの学習旅行」の受入に向けて、学校での事前学習や受入側の体制整備を行う。

事業名	「信州の山」に関する普及啓発事業	部局	林務部	課・室	森林政策課
-----	------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	「信州 山の日」推進事業	887 千円	0 千円	79 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	SNSを活用した情報発信	直接	「信州 山の月間」(7月15日～8月14日)中に、#(ハッシュタグ)を付して「信州の山」に関連した写真や記事をSNSに投稿してもらい、県アカウントでも投稿をシェア等をし、信州の山の魅力をSNSを通じて多くの方に発信	
2	「信州 山の日」及び「信州 山の月間」周知ポスターの作成	直接	「信州 山の日」及び「信州 山の月間」を周知するためのポスターを作成し、県内のコンビニエンスストア等に掲示	
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	信州で学ぶ「未来の森づくり」プロジェクト事業	0 千円	0 千円	918 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	学習旅行商品開発	直接	コーディネート等協力団体による商品開発【1件】	
2	学習旅行モニターツアーの開催	委託	都市部旅行会社エージェンツ等関係者による学習旅行の体験ツアーの開催	
3				